記入例

様式第 11 号の 2(第 14 条の 2 関係)

少量危険物等タンク検査申請書

申請日を記入する

○○年○○月○○日

(宛先)　舞鶴市消防長

申請者

住　所　　舞鶴市○○町○丁目○番○号

(電話　0000－0000－0000)

氏　名　○○工業株式会社　代表取締役　消防　太郎

検査種別	■ 水張検査　□ 水圧検査			
タンクの設置者	住所	舞鶴市○○町○丁目○番○号 (※)		
	氏名	○○工業株式会社　代表取締役　消防　太郎 (※)		
タンクの設置場所	舞鶴市○○町○丁目○番○号 (※)			
タンクの構造	形状	円筒横置型　等	容量	○○○○ ℓ
	寸法	内径○mm　全長○mm　胴長○mm　鏡長○mm		
	材質記号及び板厚	鋼板　SS400　鏡板○mm　胴板○mm		
最大常用圧力	常圧 kPa			
製造者	○○株式会社			
製造年月日	○○年○○月○○日			

※受付欄	※経過欄	※手数料

備考

1　法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。

2　※印の欄は、記入しないこと。

3　当該タンクの設計図書、仕様書等を添付すること。

申請部数：２部

申請時期：早めに申請してください。

提 出 先：消防本部予防課

手 数 料　：**舞鶴市火災予防条例 別表９に定める金額**

当該申請に係る施設の所有者、管理者又は占有者のうち、当該申請を行うことが適切と認められる者の住所及び氏名とすること。ただし、舞鶴市外に設置する場合はタンク検査を受けようとするタンクの製造者でも可。

該当する検査種別に☑又は■を記入。

タンクの設置者の住所、氏名及び設置場所の住所を記入する。

(※)

舞鶴市外に設置する場合は記入不要。

該当するタンクの形状、寸法、容量、材質記号及び板厚を記入する。

該当するタンクの使用時における最大圧力を記入する。

タンクの製造者及び製造年月日を記入。